

広島友好ひとり芝居

あなたがゴツホなら

☆シアターボトム演劇公演☆



老夫婦の

終の身仕舞いを描く

ハートフルドรามマ〜!

ふたりのあしたは?!

作・演出・出演 / 広島友好

2026年

5/6 (水・振休) 13:30~

(開場は開演の30分前)

宇部市福祉ふれあいセンター

宇部市琴芝町2-4-25 第3講座室 (3F)

入場料: 大人 1500円 学生 500円



主催: シアターボトム

後援: 宇部市 宇部日报社 エフエムきらら
ブログやX(旧ツイッター)に公演情報を
載せてます。「広島友好」で検索を!
YouTubeで配信中 ぜひチャンネル登録を

お問い合わせ先: 広島友好 Tel.080-7501-5547

Eメール hiroshimatomoyoshi@yahoo.co.jp

または広島友好の「X」(旧ツイッター)のDMよりお願いします
予約なしでも当日ご覧いただけます

☆シアターボトム演劇公演☆

広島友好ひとり芝居

77歳の画家照林伴介(てるぼやしぼんすけ)と、その妻藍子(あいこ)。

ある日のこと。藍子が娘の美里(みさと)に付き添ってもらい、病院の診断を受けて戻ってくる。

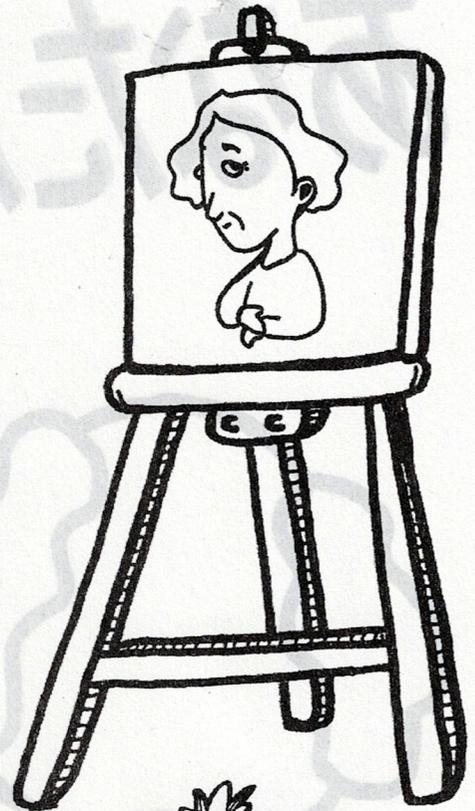
その日、藍子は伴介に自分の絵を描いてくれと頼むのだった。

伴介はやむなく藍子の絵を描くが、どうも気が乗らない。

藍子はその様子を動画に撮ってユーチューブで配信しようとするのだ。

藍子には伴介に必ずやってもらいたい願いがあって…

ふたりの夢は叶うのか…?!



☆スタッフ

制作協力：尼崎安秀

チラシイラスト：KTR

音効照明：シアターボトム



【広島友好プロフィール】

劇作家。コメディからシリアスまで様々な戯曲を執筆。各地で上演され大好評。

宇部市在住。シアターボトム主宰。俳優・演出としても活躍。

テアトロ新人戯曲賞 青年劇場創作戯曲賞 他

2022年に宇部市制施行100周年記念事業・演劇フェスティバル in 宇部公演

「フォー・ウィメン [Four Women] ~宇部100年物語~」の作・演出

☆YouTubeにて劇読みや脚本の書き方など配信。Noteにて戯曲公開中。

「広島友好」でぜひ検索してくださいませ!

☆シアターボトム劇団紹介☆

シアターボトムは、劇作家広島友好の戯曲を主に上演する劇団です

「戯曲とは果てしない問いかけである」

という信念のもと、人間の真実を

社会の矛盾を、目に見えない大切なものを描きたいと願っています

